

2014年4月7日  
カルソニックカンセイ株式会社

カルソニックカンセイ、ワークスペース・チャージングを導入  
ー持続可能な社会の実現に向けて、電気自動車の普及を応援しますー

カルソニックカンセイ株式会社（本社：さいたま市北区、社長：森谷 弘史）は、電気自動車の普及を応援するワークスペース・チャージングを、2014年4月より導入しました。

ワークスペース・チャージングとは、企業の社屋や工場に充電器を設置し、従業員や来訪者が勤務中や業務中に電気自動車の充電を行い、より快適に電気自動車を利用できるようにする取り組みです。

当社は自動車関連企業として、ものづくりを通じ、技術力で持続可能な社会の実現に貢献することをコーポレート・ビジョンとしています。さらに、中期経営計画である『CK GX4 T10』において、Green=世界をリードする環境技術／製品の創出=として、次世代環境対応車のエネルギーマネジメントのテクノロジーリーダーをめざすことを掲げています。

その取り組みの一つとして、究極のゼロ・エミッション車である「日産リーフ」にインバータ、リチウムイオンバッテリーコントローラを含めた構成部品を納入しており、更なる性能向上にも力を入れています。

こうした技術面での貢献に加え、電気自動車の普及に貢献すべく、日産自動車が北米を皮切りに普及をめざすワークスペース・チャージングを、当社がこのたび国内で導入することとなりました。

この制度導入により、近隣の皆さまには通勤車両の排気ガス抑制による環境保全効果を、従業員には職場での充電により電気自動車通勤の利便性を高めるメリットを提供し、地域と企業と従業員の win-win-win の関係を築いてまいります。

本件問い合わせ先

コーポレートプランニングオフィス (048) 660-2161

(参考画像)

